

弘法寺 跏供養面

2026
4.24 (金) - 6.7 (日)



瀬戸内市の弘法寺には、跏供養という行事が伝わります。これは、阿弥陀如来と菩薩たちが極楽浄土からこの世に亡くなる人を迎える様子、面や装束を着けた人々が演じるものです。このような行事は、迎講（むかえこう）などとも呼ばれます。平安時代に比叡山横川で始まったとされ、死後に極楽浄土へ往生することを願う人々の心を惹きつけて、全国で行われてきました。

本展では、弘法寺の跏供養で用いられた面とあわせて、来迎図や浄土曼荼羅などもご紹介いたします。

岡山県指定重要文化財 行進面（10面のうち1面） 弘法寺蔵（東寿院管理）
千手山弘法寺跏供養之図式版摺（部分） 岡山県立博物館蔵

会場 岡山県立博物館 2階展示室
開館時間 午前9時～午後6時
入館料 大人 260円、65歳以上 130円、
高校生以下無料
休館日 4月27日（月）、5月7日（木）・
11日（月）・18日（月）・25日（月）、
6月1日（月）

学芸員による展示解説

*申込不要・各日午後2時～3時

5月2日（土）・
16日（土）・30日（土）



岡山県立博物館
Okayama Prefectural Museum

〒703-8257 岡山市北区後楽園1-5
TEL 086-272-1149(代表) FAX 086-272-1150
<https://www.pref.okayama.jp/site/kenhaku/>

